

職場における男女の均等な機会と待遇を確保し、女性の安定した就労を図ることは、女性の能力発揮、経済的な自立の基盤となるものであり、男女共同参画社会の実現にとって極めて重要な課題です。

また、少子高齢化の進展に伴い生産年齢人口が減少傾向にある中、女性の意欲と能力が雇用の場で活かされることは、持続的な活力ある社会の実現に大きく貢献する。



【具体的施策】

ア 両立のための環境整備

- 男女従業員が仕事と育児・介護の両立を図り、協力して充実した家庭生活と職業生活を送ることができるよう、時間外労働の削減など、働き方の見直し
-

⑱ 仕事と育児・介護の両立に関する意識啓発と職場環境づくり

